

# 歴史探訪

## クラブ 208

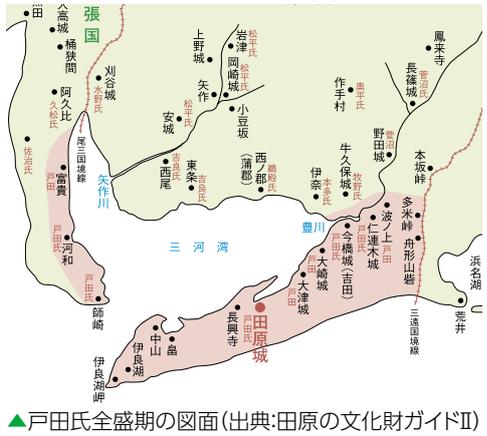
History Inquiry Club



文化財課 ☎22-1720  
(博物館) FAX 22-2028

### 田原城築城と戦国戸田氏

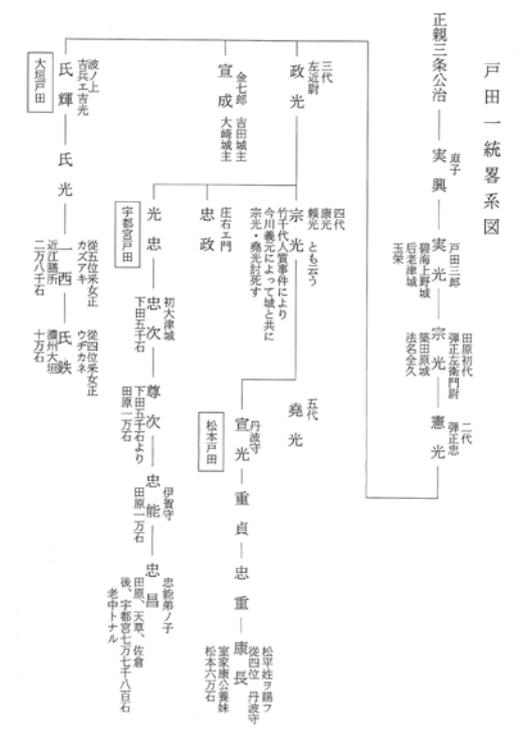
お城や戦国武将は好きですか？  
近年の城ブームで全国各地の城や武将が雑誌やテレビで取り上げられています。愛知県は犬山城、名古屋城、岡崎城、吉田城など多くの城があり、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康など誰でも知っている有名な武将を多く輩出した地域です。もちろん本市にも田原城があり、有力な武将もいました。田原城跡には現在、本丸に巴江神社、二ノ丸に田原市博物館、三ノ丸に護国神社が建っています。



▲戸田氏全盛期の図面(出典:田原の文化財ガイドII)

す。地元の方や観光客を含め毎年多くの方が訪れています。  
では、この田原城の始まりはいつごろで、誰が築城したのか知っていますか？  
田原城の始まりは古く、その創建は有名な徳川家康の親である松平広忠が活躍した時期より前の世代の文明12年(1480)頃になります。田原城を築いたのは、当時、上野城現在の豊田市)を居城としていた戸田宗光です。宗光は今川氏からの要請で、上野城から老津(豊橋市)に移り、田原城を築いて拠点とし、渥美半島を含め周辺地域を支配していききました。二代目の戸田憲光は今橋城(吉田城)を攻め落とし、知多半島の南

半分の河和・富貴や仁連木城、舟形山砦を含めた三遠国境付近も勢力下に治め、戸田氏の全盛期を築きました。その後、田原城を居城とした戸田氏は、三代政光、四代宗光の時代に今川氏や松平氏によって田原城を含め周辺の城を攻め込まれ、勢力を落としていきました。そして、五代堯光の代でついに今川氏によって田原城が攻め落とされてしまいました。これ以降、田原城は今川氏の支配下となります。戦国時代を中心とした戸田氏※は今川氏によって田原城が落城するまで初代の宗光から五代70年続き、三河湾や伊勢湾の海上交通を支配した一大勢力でした。現在、戸田一族の墓所が菩提寺である長興寺(大久保町)にあります。  
田原市博物館では、5月23日(土)から7月12日(日)まで平常展「田原



▲戸田氏系図(出典:田原の文化第20号 その後の戸田一族)



●戸田氏墓所(長興寺)

の歴史 田原城・田原城主のあゆみを開催(予定)します。今回紹介した田原城や戦国戸田氏、その後の田原城主についても紹介をします。  
※田原城主の戸田氏は戦国時代を中心に五代続いた戸田氏と江戸時代の田原藩主として三代続いた戸田氏があります。(学芸員 清水俊輝)